

## 断熱塗装 ……全炉種

項目	Before	After	
概要	側壁の耐火材厚さ450mm。 アンカーレンガ部分の断熱が悪く、部分的に表面温度があがる。	ケーシング外面に断熱塗料を塗装。 ※厚く塗るほど効果は高いが、ケーシング、アンカー金物などの温度上昇に注意必要。	
表面温度	150℃	<b>90℃</b>	<b>60%削減</b>
放散熱量 (kcal/h・m <sup>2</sup> )	1300	<b>650</b>	<b>650kcal / h・m<sup>2</sup>削減</b>
CO2(ton/年)	197.4	<b>98.7</b>	<b>98.7ton削減</b>

※バッチ式鍛造加熱炉。炉内温度：1,250℃、リジエバーナ、該当表面積100m<sup>2</sup>、年間操業時間6000h

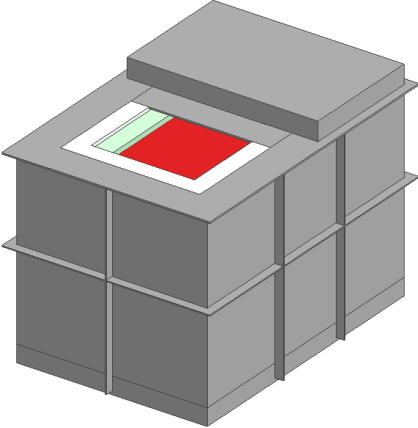
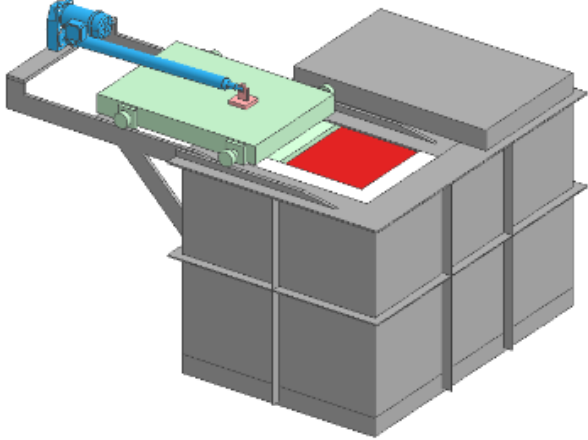


断熱塗装シート



断熱塗料

汲出室の開口部に蓋を設置 ……アルミ溶解炉、保持炉

項目		Before	After	
概要 (Before/After)			汲出し室の開口部に蓋をつける 	
エネルギー使用(kW)	操業時	362	<b>356</b>	1.6%削減
	保持時	93	<b>82</b>	12%削減
年間エネルギー使用量(kWh/年)		2,132,780	<b>2,060,920</b>	3.4%削減
CO2(ton/年)		432.9	<b>418.3</b>	3.4%削減